

一 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(36点)

※ 食べものとか洋服、靴といった商品そのものがごみなのですが、じつはごみの半分近くを占めているのが、容器や包み紙などの、商品そのものではなく、その入れものなのです。代表的なものはコーヒ―、ジュースなどの液体食品で、ペットボトル、ガラスビン、アルミ缶、スチール缶、紙パック容器に入っています。

牛乳は、昔は朝、牛乳配達の人が配ってくれたガラスビンに入ったものを飲んでいました。飲んで空になったビン置いておくと、つぎの日にまた新しい牛乳と取り替えてビンをカイシュウしていく、そういうシステムがありました。A、都市ではかなり昔に牛乳を配達するというシステムはなくなっていました。紙パック入りの牛乳が普及し、それがふつうになりました。

牛乳ビンは、一つのビンを洗って何十回も使えますから、ごみにはなりません。紙パックは一度使えばそのままごみになります。牛乳ビンが三〇回使われたとすると、紙パックになることでごみが三〇倍増えてしまうというわけです。

ガラスビンも急に減ってしまいました。酒や醤油の容器として使われていた一升ビンや清涼飲料水などの容器として使われていたリットルビンは、酒屋などにもっていくと有価で引き取ってくれるデポジット(預り金)制度が機能していました。ところが今では、紙パックやペットボトルなどの使い捨て容器にかわっています。

① どうしてこういうことになるのでしょうか。メーカーやスーパーなどの生産者側が一方的に消費者に押しつけてきたからでしょうか。確かにそういう面もありますが、同時に私たち消費者が無意識のうちにせよ、求めた結果でもあるのです。B、買い物に出かけ

て野菜や肉を買い、最後にジュースを買い、紙パック入りのものと、紙パック入りのものとが並べて置いてあったとすると、紙パックのほうを選ぶ人が多いはず。紙のほうが軽いと、とつさに判断しているからです。リットルのジュースの中身の重さは一キログラムです。入れもののビンの重さも一キログラムです。これに対して、紙パックは一〇グラム程度でほとんど重さを無視できます。紙パックジュースのほうが重さが半分くらいというわけです。重い荷物をさげて家まで持ち帰らなければならないとすると、軽いほうを選ぶのは人情でしょう。④

また、スーパーマーケットで買う果物や野菜、肉や魚は発泡スチロールのトレイにのせられ、さらにプラスチックのフィルムでおお

われています。それらをまたプラスチックのレジ袋に入れてもって帰ることになります。町の八百屋や魚屋では、野菜や魚はその場で包みますから、包装はスーパーマーケットの三分の一です。⑤

スーパーでは、消費者が自分で品物を選んで、それをレジの所までもっていきますから、たしかにエイセイのためにもちゃんとパックしておく必要があるのですが、消費者がセルフサービスで買っていくのですから、単位売り場面積あたりの店員数がひじょうに少なくてすみます。その分、対面販売の小売店より品物が安いだろうとなんとも思っていました。ところが、NHKが京都大学の協力をえて、スーパーマーケットと小売店で同じ買い物をする比較実験をしたことがあります。その結果、容器包装の量は、スーパーのほうに重さで四割、容積で三〇五倍も多いという予想どおりのものでしたが、買い物の値段は、小売店が三三〇四円であるのに対し、スーパーは四〇八〇円と、スーパーのほうに七六円も高いという結果でした。

C、なぜ値段の高いスーパーのほうはやっていけるのでしょうか。この調査でもう一つ比較したものがありません。買い物時間です。スーパーで買うと三分の一の時間で用足しができています。スーパーマーケットへ行けば、肉も野菜もジュースも、そして石けんなどのニチヨウ雑貨も、すべてのものを一カ所でまとめて買うことができるからです。買い物で節約できた時間を七六円で買ったことになるわけです。買い物時間を節約できることがスーパーマーケットがやる大きな理由と思われませんが、いずれにせよ、私たちは今の社会の仕組みのなかで気がつかないうちに、ごみを増やすような生活をしているといっているのでしょうか。⑥

今の社会は経済効率の向上を基本原理として成り立っています。労力を省き、便利で安いことを追求しています。その結果はごみを増やすことになりませんが、ごみは市町村が税金で処理する仕組みができています。生産者は、商品を購入してもらったところまでの効率を考え、消費者はその商品を買って使うところまでの便利さを考えればよいわけです。生産者と消費者が本気でごみを減らすとする仕組みにはなっていないのです。⑦

※食べものとか洋服、靴といった商品そのものがゴミ：筆者はこの前の文章で、現代では賞味期限切れや流行遅れという理由でまだ使える（＝商品となる）

※一升ビン：1. 8 L入りのガラスのびん。お酒や調味料を入れて売るのが使われる。

※対面販売：常に売り場に店員がいて、客に実際の商品を見せながら売る方法。

問一　〜〜線部 a〜f のカタカナを漢字に直しなさい。漢字はその読みをひらがなで書きなさい。

問二　A・B・C に入る語として最も適切なものを、次の中から一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア さて　イ たとえば　ウ では　エ そして　オ しかし

問三　〜〜線部①の「こういうこと」とは、どういうこと（状態）を指しているか。その内容を三十字以内で説明しなさい。

（句読点・記号は一字に数える。）

問四　〜〜線部②・③・⑥について、熟語の成り立ちとして同じものを後の語群からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ②「最後」：上の字が下の字を修飾するもの
- ③「無視」：上の字が下の字の意味を打ち消すもの
- ⑥「追求」：似たような意味の字が重なったもの

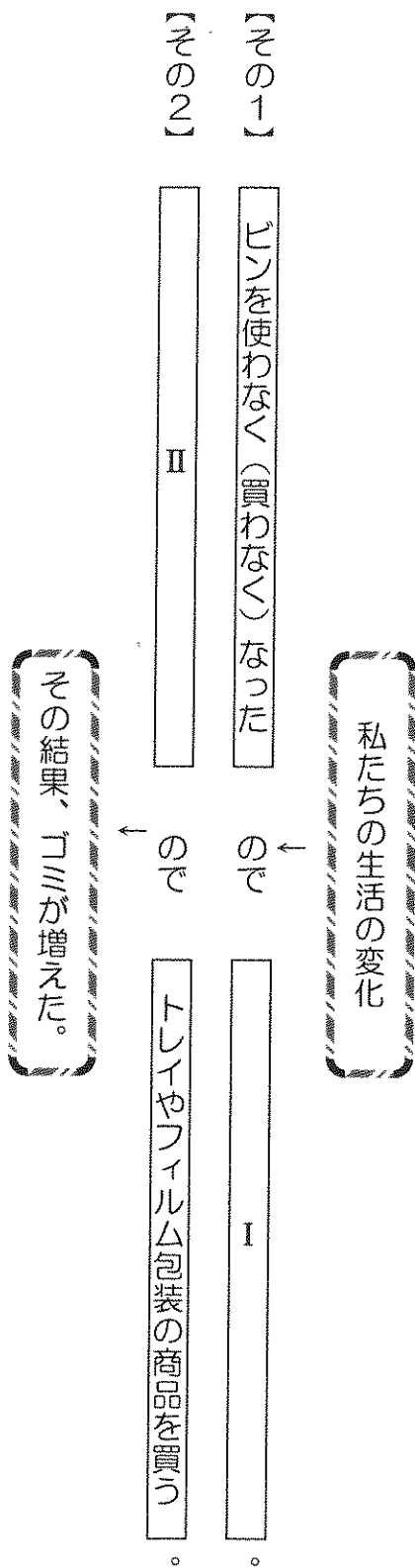
〔語群〕　ア 帰郷　イ 安易　ウ 国連　エ 非常　オ 左右　カ 他人　キ 人造

問五　〜〜線部④「人情でしよう」を、別の言葉で言いかえるとどうなるか。

最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 残念でしよう　イ 親切でしよう　ウ 意外でしよう　エ 当然でしよう　オ 夢でしよう

問六　〜〜線部⑤について、本文の内容を次にまとめた。I・II に入る内容を、文中の言葉を用いて答えなさい。



問七　〜〜線部⑦は、どういう仕組みだと考えられるか。

その説明を完成させるのに、III・IV の中に当てはまる言葉をア〜カの中から一つずつ選び、記号で答えなさい。

【説明】　生産者も消費者も　III　のではなく、　IV　仕組み。

ア 税金を全く使わずにゴミを処理する　イ 売った後、使った後のことまでを考える

ウ より安くて良い商品にすることを心がける　エ 自分の関わりところまでしか考えない

オ 商売の形を昔ながらの形にもどす　カ 自分よりも相手の事をよく考える

〔二〕 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(32点)

町のサッカー少年団「桜ヶ丘FC」に所属する遼介は、チームの中心的プレイヤーとして五年生まではキャプテンをつとめていたが、最近調子を崩していたこともあり、新六年生チームでは他の選手がキャプテンに選ばれ、遼介は副キャプテンに指名される。

遼介が家に帰ると、狭い廊下で綾子が電話をかけていた。口調から相手がだれなのか、すぐに知れた。

風呂場に行こうとすると、予想通り手招きをされ受話器を渡された。

「元気にしてるか？」

久しぶりに聞く出張中の父親の声だった。

「調子はどうだ？」

「まあまあかな」

「来週は全日本の予選で、キッカーズとやるんだってな」

「うん」

「初めての対戦だろ？」

「そうだね」

「強い相手なんだろうけど、がんばれよ」

「うん」

しばらく間があったあと「キャプテンじゃなくなったって、母さんから聞いたよ」と言われた。

「うん」

「ショック大きいかな？」

遼介は黙っていた。妹の由佳が、テレビのアニメを観て笑っている声が居間から漏れてきた。

「四年、五年とキャプテンだったからな……」

遼介は言葉をやりと過ぎた。

少しの間、沈黙したあとで、思い出したように父が言った。「昔、お前に父さんがサッカー部のキャプテンになった話をしただろ」

「うん」

「実はさ、あれには、続きがあるんだ……」

「続き？」

「そうだ」

「ねえ、こんなに長く話をしていて大丈夫なの？ 話は帰った時に聞くよ」

遼介は少し面倒くさくなって言った。

「大丈夫、気にするな……。実は、父さんが高校のサッカー部のキャプテンだったのは、少しの間だけだったんだ。三年生が卒業して、それからしばらくすると、キャプテンをクビになってしまったんだよ。辞めさせられたんだ」

「えっ？」

初めて聞く話だった。

「先輩たちがいなくなると、サッカー部の一部の選手たちが、先輩が選んだキャプテンなんておかしいと言い出して、それで自分たちで決めなおそうという話になったんだ。たぶん、高校からサッカーを始めた人間をキャプテンにするなんて、認めたくなかったのだと思う。先輩たちと折り合いが悪く、練習をさぼっていたやつらが戻ってきてね。それで、もう一度、現役の部員で投票して決めなおすことになった。キャプテンに選ばれたのは、サッカーでは名門の中学出身の一番うまい永井というやつだった。それで、父さんは副キャプテンになったんだ」

「それって、本当の話？」

「本当だよ。結局父さんに人望がなかったってことだけだな。でも、キャプテンになった永井という男は、父さんのことをとても尊重してくれた。だからふたりでチームを引っ張っていった。実力はあるが練習に来ないような連中は、ふたりで試合に出さないことに決

めたんだ」

遼介は半信半疑で聞いていた。自分を慰めるための作り話かと最初は思った。

「高校時代のシーズン、自分たちの最後の試合でボロ負けしたあと、永井とふたりで水飲み場へ歩いて行ったんだ。『終わっちゃったな』と父さんが言ったら、水飲み場にたどり着く途中で、永井が急に声を出して泣きだしたんだ。あのときは、今でもよく覚えてるよ。一度も涙を見せたことのないXの強いキャプテンだったのに驚いた。でも、父さんは一緒に泣けなかった。泣けるほど、その時自分は、サッカーに打ち込んでいなかったのだと思う。だから、永井がキャプテンをやって、よかったんだと思うよ……」

咳払いをしたあと、再び父は話し始めた。

「でもね、父さんはあのチームで、自分もキャプテンだったような気がしてるんだ。チームを引っ張っていたと、今でも自分は思っている……」

父はしばらく沈黙した。

③ なんて今さらと、遼介は思った。でも、そんなことは、どうでもいいことのような気がした。④

「お前は今までキャプテンとしてチームのためにがんばってきた。そのことは、みんな知っているはずだ。だから、今度は自分のためにがんばってみよう……」

「……うん」

「なんだか、父さんの思い出話を聞かせちゃったな」

遼介は首を横に振っていた。

「がんばれよ」

そう言う父は電話を切ろうとした。

「父さん、あのスパイクの話も嘘だったの？」

「スパイク？」

「キャプテンがくれたスパイクの話」

父は笑いながら言った。「前の学年のキャプテンから、泥だらけのスパイクをもらったことは、本当の話だ。それは今でも誇りに思っているよ」

「そうなんだ……」

「遼介、サッカーはとても激しいスポーツだ。でもな、グラウンドに立ったら、冷静に戦えよ。応援しているから……」

父は電話を切った。電話での父はいつもいいことを言う。それに、やさしかった。なぜだか鼻の奥が熱くなった。⑥ 遼介は綾子に顔を見られないように風呂場へ向かった。

サッカー選手の夢は捨てていない。

もつとうまくなりたい。

その気持ちは今も変わらない。

でも今の自分は、昔のようにサッカーを楽しむことができていない。どうしてだろう。どうして、そうなってしまったのだろう。遼介は湯船に勢いよく入ると、お湯の中に頭のでっぺんまで浸かった。

『サッカーボーイズ 再会のグラウンド』 はらだみずき著 角川文庫

※綾子：遼介の母親。遼介の家は両親と遼介、妹の四大家族。

※全日本：正式には「全日本少年サッカー大会」。小学生のサッカーチームが出場する最も大きな大会。

※キッカーズ：桜ヶ丘FCと同じ地区にある強豪クラブチーム。

※サッカー部のキャプテンになった話：遼介の父親は高校入学後にサッカーを始めたが、コツコツ重ねた努力が実ってレギュラーとなり、一学年上のキャプテンから次のキャプテンに指名される。その時にスパイクをもらったことを、父親は以前遼介に話したことがある。

問一 — 線部①・②の本文中での意味として最も適切なものを次の中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

① 「言葉をやり過ぎた」

- ア 直接答えるのを避けた イ 相手の勢いに負けなかった ウ 話題を変えようとした
エ 相手の真意を探ろうとした オ 思い出にひたろうとした

② 「人望」

- ア 先の事を見通す力 イ 必ず実現するという意志 ウ 誰にも真似できない技術
エ 意表を突くアイデア オ 周りからの信頼や尊敬

問二 X にあてはめるのに最も適切な言葉を次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 我 が イ 芯 しん ウ 情 エ あく オ 好奇心

問三 — 線部③について、父親が遼介にした話の中で、何のことを「今さら」と思ったのか。二十字以内で説明しなさい。

問四 — 線部④について、遼介が「どうでもいいこと」と感じたのはなぜか。

Y・Z にそれぞれ十五字以内の言葉を入れて説明しなさい。

遼介は（父親の話から）

Y Z

よりも、
のほうが大事だと感じたから。

問五 — 線部⑤は、どういう意味と考えられるか。最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 自分のプレーを取り戻すことができれば、チームを引っ張る役は自然と回ってくるはずだ。
イ 今までの働きが認められなかったのなら、もう自分のことだけ考えてプレーすればいい。
ウ チームのメンバーや監督に、おまえをキャプテンに選ばなかったことを後悔させてやれ。
エ 遼介のチームにも永井みたいなヤツがいるはずだから、改めてチームの仲間をよく見てごらん。
オ 自分たちの力不足を思い知らされた良い機会であり、今後の練習方法を考え直すべきだろう。

問六 — 線部⑥について、遼介がこのような行動をとったのはなぜか。四十字以内でわかりやすく説明しなさい。

問七 この文章の説明として最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 若き日の父親と遼介の二人の主人公がそれぞれの世界でサッカーに取り組む場面が描かれている。
イ 遼介の家族が共通の話題についてそれぞれの立場で思ったことを同時進行的に表現している。
ウ 場面が遼介の立場から語られ、また遼介自身の気持ちや考えが話の中心となっている。
エ いくつかの時間が入り交じり、過去と現在を行ったり来たりする形で物語が進んでいく。
オ 現実にはあり得ない世界が設定され、主人公は其中で新しい自分を発見しようとしている。

三 AとDの和歌について、後の問いに答えなさい。(15点)

A 久方の 光のどけき 春の日に しづごころなく 花の散るらむ 紀友則きのともり

【現代語訳】日の光がのどかな春の日に 落ち着いた心もなく どうして桜の花は「①」散るのだろう。

問一 「①」にあてはまる語として最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

A きらきらと イ さらさらと ウ はらはらと エ ふらふらと オ いらいらと

B 鳴きつる方を ながむれば ただ有明の 月ぞ残れる 後徳大寺左大臣ごくとくだいじさだじん

【現代語訳】 の鳴く声がしたほうを見渡してみると そこにはただ明け方の月だけが残っているよ。

問二 には、夏の季語が入る。最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

A ほととぎす イ 鹿親子しか ウ きりぎりす エ ひきがへる(え)

C 吹くからに 秋の草木の しをるれば むべ山風を あらしといふらむ 文屋康秀ふんやのやすひで

【現代語訳】吹くとたちまち秋の草木がしおれてしまうので、なるほど(それで)山からの風を「あらし」と言うのだろう。

問三 — 線部②について、この「あらし」を漢字に直すと、どうなるか。考えられる字を次の中から二つ選び、記号で答えなさい。

A 洗 イ 荒 ウ 新 エ 嵐 オ 非 カ 有

D 山里は 冬ぞさびしさ ③ まさりける 人目も草も かれぬと思へば 源宗于朝臣みなものむねゆきあそん

【現代語訳】(私の住む)山里は 感じられるよ。(訪れる)人も無くなり、草木も枯れてしまうのだと思うと。

問四 — 線部③は、どういうことか。現代語訳の にあてはまる内容として最も適切なものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

A 冬は他の季節にも増してさらにさびしく
 イ 冬は美しさへの感動がさびしさを上回って
 ウ 冬は少しづつさびしさが積み重なるように
 エ 冬は思っていたほどさびしくはなくて
 オ 冬はさびしいどころかにぎやかで

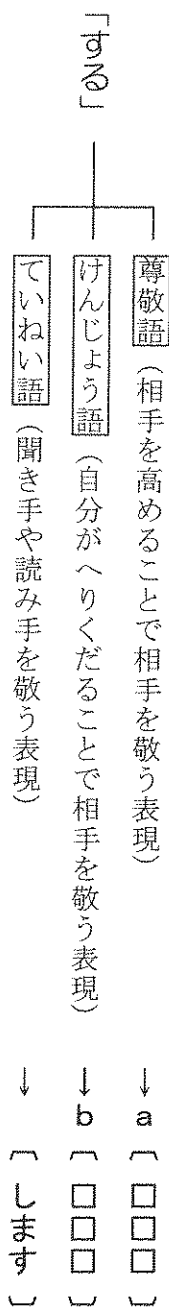
問五 作者が歌の中で自問自答しているものはどれか。AとDの記号で答えなさい。

問六 倒置法表現が使われている歌はどれか。AとDの記号で答えなさい。

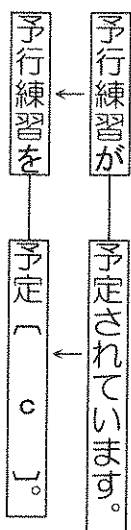
四 次の文章は、木曜日の「帰りの会」で、学級担任の先生が伝えた内容です。読んで後の問いに答えなさい。(17点)

今から、運動会についての連絡^①をします。
 明日の金曜日は、運動会^②の予行練習が予定されています。
 登校は平常通り。「朝の会」の後、体操服に着がえて、グラウンドに集合です。
 雨の場合は予行練習を体育館で行います。
 予行練習と準備で、4時間目までの授業時間を全部使います。その後、「帰りの会」をして、この日は午前中で生徒は下校です。
^③あさつての土曜日はいよいよ運動会本番です。天気が少し心配ですね。
 できるか?できないか?の最終的な判断は、土曜日の午前6時に行い、学校のHP(ホームページ)上でお知らせします。
 これはうちのパソコンやスマートフォンで見ることができます。花火は上がりません。
 運動会がある場合は、登校は体操服でもかまいません。登校は平常通りの時間です。水筒^{すいとう}を忘れないように。
^④雨で流れた場合は、運動会は週明けの月曜日に延期となります。その場合、土曜日・日曜日は休みとします。
 その時は土曜日と同じようにホームページでお知らせします。判断がむずかしい場合は、両方の用意をして来て下さい。
 連絡は以上です。このことをおうちの人に伝えて下さい。

問一 線部①について、「します」は、「する」という動詞の「ていねい語」である。
 同じように「する」の「尊敬語」「けんじよう語」をそれぞれ三文字で答えなさい。



問二 線部②「予行練習が」が、「予行練習を」になると、文末はどう変わるか。次の図に合うように答えなさい。



問三 線部③について、この文を次のように分けた場合、(1)主語 (2)述語 はどの言葉か。それぞれ記号で答えなさい。

ア あさつて(の) イ 土曜日(は) ウ いよいよ エ 運動会本番です

問四 線部④中の「流れ(る)」は、「予定や計画がだめになる」という意味である。

次の(1)～(3)の 線部「流れ(る)」は、どのような意味を持つか。適切なものをそれぞれ選び、記号で答えなさい。

(例) 雨で流れた場合は、↓(答え)ク

(1) 流れるような曲線のデザイン。 (2) 戦場で流れ矢に当たる。 (3) 作業がスムーズに流れる。

「意味」

ア 物や液体が移動する	イ 物事が順調に進む	ウ なかったことにする	エ なめらかである
オ ちがう方向へ向かう	カ 時間が経過する	キ 音や話が伝わる	ク 予定や計画がだめになる

問五 この連絡内容について、五人の生徒の中で、まちがった理解をしている者を二人探し、A～Eの記号で答えなさい。

(教室でひとり言) 生徒A「明日は…、雨の時は普通の授業なんだよなあ。」
 (放課後の教室で) 生徒B「明日は晴れても(雨が)降っても午前中で帰れるね。」
 (家に帰り着いて) 生徒C「運動会の日には体操服で登校していいんだって。」
 (夕食の食卓で) 母「土曜日が雨だったら、運動会はどうなるの?」 生徒D「日曜日にあるんじゃない?」
 (夜、電話で) 友人「(運動会が)あるかどうかは学校に行くまでわからないよね。」 生徒E「いや、ホームページで連絡するじゃないよ。」

